

星の夢百聞

第233号

発行日 2025年7月1日

発行 株式会社 おいらーく

札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40

発行人 星野 二三江

おいらーく版

各種委員会活動報告

マネジメント
レビューNo.1

事故防止委員会

第1事業部 共通課題「痣の大きさによるインシデントとアクシデントの区分、床に座っている利用者の扱いの明確化」

■うらら：入居者の筋力維持と居室に閉じこもらない工夫によりアクシデント減少を目指す。

■せんり：転倒を繰り返す入居者への対応、情報共有と介助の統一化。

■GH夢：インシデントの積極的報告、職員への研修実施。

全体的取組：フィードバックを含めた報告書式の変更と定着、インシデント研修の実施。

結果

■うらら：インシデント報告とフィードバックの継続によりアクシデントは減少傾向。

■せんり：同一インシデントの減少が見られるが、夜間のアクシデントは依然多く、ICT活用が課題。

■GH夢：BO報告にこだわったため報告件数が少なく、報告を避ける職員も。手書き対応も認める方向へ。

共通課題：新書式とフィードバックの効果は見られたが、定着やBO操作に課題が残る。(せんり：三澤)

第2事業部 今年度の主な取り組み「ヒューマンエラーによる事故を防ぐ・マニュアルの見直し・各事業所で起きた事故を共有し再発防止に役立てる」

取り組みの代表例→

■えくぼ：内服マニュアルの見直し、改訂。内服セットから利用者様へ提供するまでの具体的なマニュアルを作成。作成後はマニュアル通りに実践する事で事故を未然に防ぐことが出来ており成果をあげている。

■えくぼ東雁来：離設の再発防止への取り組み。環境設定を変えることで視覚対策を実施、動き出しの際に音で認識できるようにし聴覚へ訴える取り組み、職員の見守りルールを策定する事で同様の事故を防ぐことができています。

■えくぼ元町：新入職員へ統一した指導をできるように、新人指導引継ぎファイルを作成。介助毎に項目を分け、それぞれに伝えるべき詳細な内容を書面にし、見える化を図った。伝達もれやあいまいな伝え方になっていた部分や、新人それぞれのまだ取り組めていない事を見えるようにすることで、少ない時間を有効に使えるようになっていく。慣れてきた頃に起きがちなヒューマンエラーを少しずつ減少させることができています。前年度作成した、事故報告書作成のフローシートの活用や、記録の統一を継続することで、事業所毎で異なる環境にありながらもそれぞれの事業所で起きた事故や、その後の対策等が共有しやすくなった。次年度以降も、今年度作成したマニュアルが継続使用されているか等を評価しながら、事故を未然に防ぐ取り組みと、事故の再発防止対策に努めていってほしい。(えくぼ元町：辻)※個人情報保護のため、事例内容の詳細は伏せさせていただきます※

第3事業部 事故防止の取り組みとして、今年度は昨年度に引き続き事業所ごとに①SHELL分析の勉強会②インシデント報告を増やす取り組み③アクシデント防止の取り組みの3点を行ってきました。

行う目的としては①は事故の原因の洗い出しと具体的な対策の提案②は気付きを増やしてアクシデントまで繋がらないようにすること③は実際の取り組みを発表することで他事業所の参考にしていくことです。

その結果、インシデントを増やすことでの気づきの増加、SHELL分析を用いての対策や個別対応で対策を実施することで、事故防止に繋げる事が出来ていました。来期としては、今年度の取り組みは継続すると共に、委員会で出た喉詰まりや車両事故の事例を受けて①喉詰まりへの対処：ハイムリック法や背部叩打法などの研修②車両事故が起こった際の対処や手順についての研修を追加して取り組みを行い、事故防止だけではなく事故発生時にも適切に対処出来るようにしていく必要があると考察しました。今後も利用者様が安心して過ごせるように取り組んでいきます。(銭函デイトレ：末永)

感染委員会

一昨年よりコロナは職員、利用者様の感染は減りましたが、インフルでは利用者様が増え、感染性胃腸炎では職員、利用者様が大きく増加していました。昨年の活動として、全事業所に、感染チェックリストを元に、日々の対策についての周知と共に改善を行いました。また、感染が発生した事業所には、個々の振り返りを重視できるようアンケートを使用しました。研修や訓練に関しては、各事業所でしっかりと計画を立て実践していたことが確認できました。今年度の方針は、基本を守る！生命を守る！生活を維持する！その為には、持ち込まない！拡げない！持ち出さない！委員会は今後も現場を回ります！！

(感染委員会：藤田)



おいらーく版

各種委員会活動報告

マネージメント
レビューNo.2

DT 委員会

DT（ダイバージョナルセラピー）普及を目的とした積極的な参加と取り組みの見える化を掲げ、事業所訪問年3回（6月・8月・10月）研修会2回（6月）発表会1回（10月）を実施します。その他、DT協会主催の全国大会の参加・DTWの取り組み等については、随時「星の夢」で報告いたします。（DT委員会：岸本）

サービス向上委員会

第1事業部 「職員への情報共有の仕方の統一」を目標に、入居者情報、ADL一覧表等の全施設導入を進め、24時間体制での情報共有を実現しました。

これにより、新入職員を含む全職員が入居者の状況を迅速に把握できるようになりユニット間の連携も向上。GH夢では新入職員の教育にも活用予定であり、うらら伏古、及びせんりでは情報共有が全職員に行き届き、業務の効率化が図られています。今後はより細かな利用者情報の収集や、全職員による情報更新体制の整備に取り組んでいきます。また、年2回実施したアンケートでは、対応の迅速さや、設備に関する要望が多く寄せられ今後の改善課題として真摯に受けとめています。来年度も現場の声を反映しサービスの質の向上に努めてまいります。（GH夢：國分）

第2事業部 今期 第二事業部のサービス向上委員会に所属する

■えくぼ：立てた目標が尻切れトンボの状態です。反省しています。
 ■えくぼ東雁来：訪問業務の時間帯の職員を増員して効率化し、ストレスの軽減、レクリエーションの開始時間をはやめたり、記録業務も就業時間内に完了するなどの成果があった様です。
 ■えくぼ元町：業務改善の一つとしてインカム導入に向けて事業部内で検討が開始されました。
 今期第二事業部で取り組みを初めてのが「取り組みメモ」です。これは、今まで事業所単位で対応してきた事を事業部としてデータベース化し共有して行こうと言う取り組みです。まだまだ改善していく事はありますが苦情・相談をはじめ業務改善等にこんな方向で、方法で取り組んだ事で改善できたと事例を残すことでサービス向上に繋げて行ければと考えています。（えくぼ：佐々木）

第3事業部 デイサービスを利用される中でサービスの質向上を目的とし利用者様の満足度向上の為各事業所が色々な取り組みを行っています。

今期も新たなコミュニケーションの場の提供や目的意識をもった活動の場、漢字検定のマンネリ化と言った利用者様の声を反映し、より多くの方に満足してもらうために良い物を残し変化できる部分は変化させていきました。昨年度から取り組んでいるフリー検定では出題ジャンルを3種から6種に増やし問題内容を男女・年齢問わず参加できるような内容に変化し実施しました。又漢字検定をフリー検定に盛り込む事で利用者様の選択肢を幅広くしどの利用者様にも「これならやってみようか」と取り組むきっかけとなれればと考え実施しました。
 その結果、参加人数だけでは見えない部分も見られ、「持ち帰ってやりたい」という声や利用者様同士で答え合わせをする姿が見られ、職員も新たな一面に気付ける取り組みとなりました。又インスタグラムを利用してフォロワー数を増やしている事業所もあり、来期はデイを利用した事がない非利用者へのアプローチ方法を検討していく必要があると考察しました。来期も新たな取り組みを楽しみにして下さい。（てんや本町：花村）

第4事業部活動報告

皆様、こんにちは。この度、初めて第五事業部を代表しまして、昨年から始めた活動内容を、発表させていただきました。昨年後半からの新第五事業部ですので、来期の活動報告も楽しみにして頂き、更なるスキルアップを目指して、取り組んでまいり所存です。訪問介護のサービス向上の視点や問題点、そして利用者様に安心して受けてもらえるサービスの質向上を目指し、勉強会等を開催してまいります。今後も、ヘルパーステーション・り・ぽんを宜しくお願いいたします。（第5統括：白鳥）

総評

OSOマネージメントレビューにて、サービス向上、事故防止委員会、事業部別、委員会別の発表会がありました。そして今回は感染対策委員会・DT委員会等からも1年間の活動報告がありました。サービス向上と事故対策委員会では、第一事業部から第五事業部まで、昨年と比較してのデーターの分析あり、如何にインシ、アクシの情報を活かして、事業所を守るのか？新人職員へのアプローチをどのようにするのか？等々工夫を凝らしての現場の在り方に感心しました。感染対策のピンクのファイルは皆さん事業所でどこに保管されていますか？キチンと活用されていますか？おいらーく内で、コロナなど感染で旅立った方がいないのは、感染対策の地道な活動のお陰なのです。（代表：星野）

初夏の行事報告

〈生きがいサロン東雁来〉

道の駅マオイの丘公園へ

6月24日午後より外出イベント、長沼町にある『道の駅マオイの丘公園』へ行ってきました。

最高の晴天の中で、道中皆様景色を楽しませていただきました。現地に着くと、平日にもかかわらず、混雑しておりましたが、野菜やお土産物をみられたり、知人やご家族にお土産を選んだり買い物をしました。

一通り買い物が済んだ時点でおやつ休憩をし、ソフトクリームを召し上がったのが、マオイの丘名物の、かりんとう饅頭が乗ったソフトクリームでした。皆様大変美味しそうに召し上がったおられました。

その後、長沼から札幌へ戻り、時間にして16時に到着しましたが、長沼の快適な気温からガラリと変わり、札幌に着いたらかなりの暑さに皆様驚かれておりました。

その後、利用者様を送りに行った際に『今日はたくさん歩いて疲れたけど、とっても楽しかったわ。また行きたいね!』と、大変喜んで頂けたので、今後も更に楽しんで頂ける行事を企画して喜んで頂きたいと思います。(田中)



道の駅は色々な美味しいものが売っていてワクワク!

〈銭函デイトレセンター〉

「ハネるで!!ポンツ!!」

銭函デイトレセンターでは、毎月、第四週目にレクリエーション週間という行事を設けており、今回はそのレクの模様の記事に致しました。

因みに、今回のレクのタイトルは、「ハネるで!!ポンツ!!」です。(笑) 内容は、小型シーソーのような小道具の先端に、シャトルを置き、その反対側を勢いよく叩いて飛ばし、床に置いてある的に落として、高得点を狙っていた内容となっております。

大体いつも最初の方は、皆さんルールを理解しながら、手探りで行うので、静かな雰囲気のスロースタートですが、始まって数分後には、フルスロットルで、まるで子供に戻ったかのように、「キャッキヤツ×2」とはしゃぎ、時間も忘れて盛り上がっております。(笑) 意外と皆さん、始まると真剣な眼差しで取り組み、真ん中にある50点を狙いますが、これが中々難しく、取れないと悔しがり、「もう一回!もう一回!」と言い、夢中になっておられました。(笑)

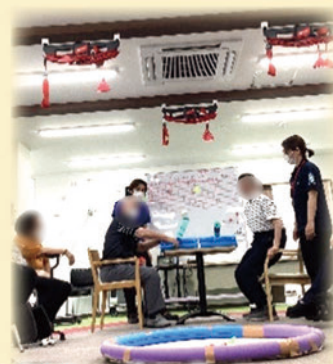
参加されたある80代の女性の利用者さんが、終わった後に「本当に楽しかったよ!ほんと、このデイを選んで良かったわ!」と有り難いお言葉をいただきました。利用者さんのその思いを大事にし、もつこの銭函デイトレセンターが向上できるように、精進して参ります!

(東)

やった! 50点獲得!



ポンツ!!



職員と共に、レクリエーションをとっても楽しんでくださいました!

さとらんどに来たらやっぱりソフトクリーム！



心地よい風もあり、外出レク日和でした！

6月16・17日の2日間に渡り、季節を感じながら体力・意力向上を目的とした外出レクを行いました。

2日間共お天気に恵まれ、利用者様も気持ちが上がっているようで、普段よりも笑顔が多く見られていました。柵の中にいる馬を見て「昔は馬に乗ってたのよ」と昔話をされていたり、そよぐ風に思いを巡らせてみたりと、それぞれの楽しみ方をされておりました。

また、東雁来キャンディーズ!?の3人組は仲良く乗り物になってとても楽しそうでした。今日は来てよかったね」とソフトクリームも堪能できて嬉しそうでした。(奥谷)

「外出レクでさとらんどへ」

〈えくぼ東雁来〉

初夏の行事報告



新職員紹介！

おいらーくの新しい仲間をご紹介します！

2025年3月より、うらら伏古で勤務させて頂く事になりました。前職は札幌市北区の通所介護において約15年間勤務しておりました。新たな挑戦として介護付有料老人ホームで勤務する事で入居者様の生活により密接に関わらせて頂く中で、これまでの経験等を活かし、幅広く対応できますよう努めていきたいと思ひます。何卒宜しくお願い致します。うらら伏古 柿崎



5月1日に入職しました。介護に携わるきっかけは父が介護サービスを利用したことでした。ケアマネさんはじめ訪問ヘルパーの方に大変お世話になったことで素晴らしい事を知り、私もお返しができるかと、志を胸に？訪問ヘルパーとなりました。良き先輩(年は私が先輩でした)から多くを学び、特養や施設ケアワーカーを経てケアマネとなり現在に至ります。色々と経験したつもりでも、まだまだ奥の深い仕事だと肝に銘じて62歳の挑戦は続きます。皆様どうぞ宜しくお願いします。ケアプラン 銭函 鳥谷部



私は以前まで、障がい者グループホームの支援員として働いておりました。そちらでは主に若い方が住まわれていたので、高齢の方への介助というものにあまり携わることがなく、その為、現在デイサービスを通して殆どの事が未経験で先輩職員からのご指導の元、日々たくさんの事を学ばせて頂いてます。また、私の中の高齢の方のイメージとは違い、とてもパワフルな利用者様が多く、年齢を伺うと想像より何歳も上の方が沢山いらっしゃって、こちらがパワーをもらう事が多々あります。これから先、自分が介護を受ける側に立った時にどんな介護を受けたいかという事を胸に、日々邁進していきたいと思ひます。

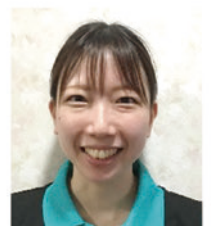
てんやわんや本町 松尾



4月1日よりヘルパーステーションリ・ボンにて働いています。GHや定巡を経て、ようやく念願だった訪問介護職に就くことができ、利用者様と一対一で携わることのできる楽しさと共に、一対一だからこそその難しさを所々に感じながらもその奥深さを生身で実感し、日々優しい優しい先輩方や利用者様から沢山の事を学ばせていただいております。

「まずは自分から相手方に心を開くこと」自分のモットーを忘れずに今後もどんどんスキルアップをしていきます。目指せ勤続年数30年以上！目指せ最強のプロフェッショナル！皆様どうぞよろしくお願い致します。

リ・ボン 軍司



石狩生まれの35歳、八百板です。2025年2月17日からえくぼ元町で勤務しています。利用者様と密接に関わる環境で働く事が出来たらと思ひ入職しました。病院での勤務経験が多く、施設経験は少ないですが、今までの経験や知識を活かして利用者様の生活が豊かなものになるような関わりが出来たらと思ひています。数か月働いてみてえくぼ元町の職員はみなさん優しく、働きやすい環境だと感じています。これからも自分らしくいきいきと働けたらと思ひています。よろしくお願いします。

えくぼ元町 八百板



CoCo 東苗穂に花壇を作りました!

ご近所さんも協力的!



休日前は明日お水を忘れないで連絡事項

皆さんご存じでしょうか? CoCo 東苗穂の花壇が大きくリニューアルし、変わって素敵になったんですよ。去年から少しずつ開拓し、裏のドクダミ畑から使える物は使う精神でレンガ等掘り起し花壇の枠に、寂しく咲いていたオダマキは移植。あまり咲かなかった正面のツツジは車でけん引引き抜きました。

白鳥と道下は毎日、毎日ちよつとずつ開墾し種から大事に大事に育て花壇に植えていきました。年の花壇の柵に使っていた物は雪で潰れてしまったので解体しペンキを塗り、鉢植えのアレンジに使ってみました。今ではご近所さんから「いつもいつもがんばっているね」「きれいになったね」「うちも真似して買ってきたんだよ」と毎朝声をかけてくれます。お隣のおうちの方とは苗の交換も行つて色々なガーデニング情報の交換も出来ました。

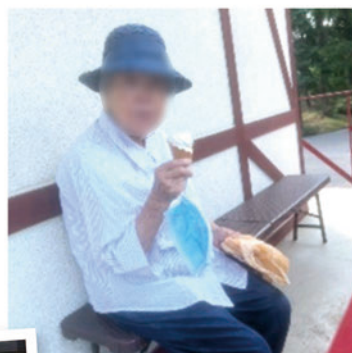
事務所でデスク仕事をしていると「綺麗になったな」とうれしいうわさ話も聞えます。

ほとんど白鳥と道下の趣味で行ってきたようなものですが、地域の方と沢山の交流が出来たことが大きな副産物として帰ってきました。お近くにお越しの方は是非見に来て下さいね。お待ちしております。(白鳥)

\ てんやわんや北 31 条 /

いろんな取組み インスタで紹介中!

Instagram

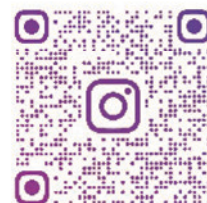


12日にボランティアの「voice labo」の方々が発声練習方法や懐かしの曲を歌ってくださり、ご利用者様も一緒に大きな声で歌う姿が見られていました。普段はあまり発声しないご利用者様の声も聞かれ、手拍子やタンバリンを使って盛り上げる様子も見られていました。

Follow Me

毎日更新中!

新しい取り組み日常は、他にも沢山インスタでチェックできます!



TENYA_KITA31

17日、19日の二日間で百合が原公園に花見に行きました。リリートレインにも乗り、電車に乗りながらの花見もいいね! とご利用者様の顔からは笑顔が見られていました。軽食の時間になると花よりもアイスが好きなご利用者様が多かったようです(笑)(佐藤)



研修会などで学んだ
有益な情報をご紹介します!

朋ちゃんコラム

第12回

例年より早い真夏日の連続に驚いています。日差しがかなり強いので、少しの外出も熱中症に気を付けましょ。うね。早速ですが、先月から牛井の吉野家についてお話しています。

今回は、吉野家ホールディングス(当時)会長の安部修二さんについて触れたいと思います。数年前に安部会長の講演を聞かせていただきました、語り口調も軽快で、ユーモアを交えた話しぶりにすっかり引き込まれました。安部会長は、福岡からバンドマンを目指し上京、バンドはデビューしたものの、その後解散しています。繋ぎのつもりでアルバイトとして吉野屋に入社。そこで「うまい」牛井を作り上げた松田社長に出会い、音楽事務所を辞めて吉野家の正社員となる。22歳で店長、27歳で九州地区本部長などを経て、42歳で社長、その後会長になられたという異色の経歴の方です。

吉野家が4店舗から100店舗となり、猛烈な勢いで200店舗出店した後、過剰な出店に無理が出て倒産に陥ります。この時多くの職員は退職しますが、安部会長は残留され、仲間を鼓舞しながら再建のリーダーとして役割を果たされます。辞めたい人を引き留める役目であった安部会長が対話するときに意識したことは、どのキーワードに反応するか観察すること、時には時間をかけて話し、「ディープディスカッション」を大切にされたそうです。

相手の気持ちを共感に変えられるか、その人が「腑に落ちた」人は行動してくれる。熱意のある語り口調を聞いていて、私ならこの方に言われたら力になりたい、残留しただろうと思いました。社長就任後も対話を大切にされたそうです。

会社更生法を申請し再出発した後はわずか4年で完全弁済されました!安部会長の言葉はここでは語りつくせませんが、「幸福感」と愛情を持ち続けた会長がいたから、今の吉野家があるのです。

こんな暑い日は、理屈より牛丼。紅シウガを多めに乗せていただきます!前向きに★(小林)



第116弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



「ミスタージャイアンツ」改め「ミスタープロ野球」こと、あの「燃える男」長嶋茂雄が旅立った。数々の記録と記憶を残し国民的英雄として誰からも愛された。享年89歳。

立教大学野球部で活躍した長嶋は昭和33年巨人軍選手としてデビュー。開幕戦で国鉄スワローズの金田正一投手に4打席4三振を食らうが、どの打席も渾身のフルスイングで空振りする姿は強烈な光景として語られている。将来への無限の可能性を予感させたのだろう。翌34年、もはや伝説とも言える天覧試合でのサヨナラホームラン。その後順調に首位打者や打点王に輝くなどし、昭和40年より48年まで巨人の黄金期であるV9時代を迎える。9年間連続して日本シリーズを制覇したのである。信じられないだろうが巨人にはそんな強い時代もあったのだ。長嶋そして王という二枚看板はON砲と呼ばれ圧倒的な力を発揮した。昭和35年以降テレビ中継とともに巨人は爆発的な人気を獲得し、子供の好きなものの代名詞として「巨人・大鵬・卵焼き」という言葉ができるほどだった。

昭和49年長嶋は肉体の衰えを理由に現役引退する。引退セレモニーでのスピーチ「我が巨人軍は永久に不滅です」はあまりにも有名だ。永久と不滅は意味ががぶついているが長嶋が言うと言言となってしまう。

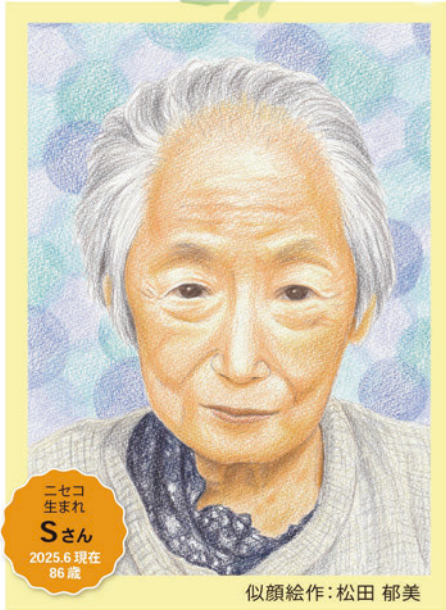
昭和50年長嶋は巨人軍監督としてデビューするもこの年は球団創設以来のリーグ最下位。打者として4打席連続三振そして監督として最下位。何故かデビュー戦では辛酸をなめている。途中ブランクもあったが計15年間監督を務めリーグ優勝5回、日本一2回の成績を残す。平成16年脳梗塞を患うが懸命にリハビリを続けその後公の場にも現れるようになった。この間、国民栄賞賞始め数々の賞を授与されている。今年3月15日には巨人とドジャースの試合が行われた東京ドームを訪問、大谷翔平と笑顔で記念撮影。新旧スーパースターの豪華揃い踏みだ。これが報道された長嶋の最後の姿となった。

若い方たちにはピンとこない話かもしれないが、石破首相も語っているように私含め昭和30年代生まれの人間にとって長嶋茂雄は絶対的存在だ。日本中を明るく照らし続けた太陽のような長嶋茂雄さん。いつ何時も全力プレーにして全力疾走、三振してもヘルメットを吹っ飛ばし、三塁手なのにショートゴロまで貪欲に捕りに行く姿はファンの目を釘付けにした。

ところで長嶋さんには面白エピソードが山ほどある。ここでは紹介しきれないので次回にとっておこう。一例として明らかに変な表現の長嶋さんの英語は「ミスターイングリッシュ」とも呼ばれた。「失敗は成功のマザー」、鯖のことを「さかなへんにブルー」、肉離れを「ミートグッバイ」などなど。そんな長嶋さんに訊いてみた。「監督をやってみて組織を管理するコツって何ですか?」「ん、いわゆるひとつのガバナンス、コンプライアンス、マーボナンス」ということでしょうか?言うわけないかとほほ。(蓮川)



人間万事塞翁が馬



ニセコ生まれ
Sさん
2025.6 現在
86歳

似顔絵作：松田 郁美

好きな曲は…
「東京ブルース」

西田佐知子

好きな理由は「自分の声と合っているから」今日も元気に歌を歌います！

昭和13年10月24日（86歳）Sさんは9人兄妹の末っ子としてニセコに生まれました。赤ん坊のころに上砂川に引越し幼少時代を過ごしましたが、二人の兄を戦争で亡くし、父親も49歳で亡くなつてしまい、兄姉が嫁いで行つてからは母と二人での生活でした。小学校の頃に兄の結婚式で姉と一緒に歌と踊りを披露、おひねりを沢山もらいます。母と二人暮らしになり子供の頃に朝目覚めると隣で寝ていたはずの母がおらず、不安の中家中を探し回りますが見つからず：朝8時頃に暑い暑いと帰ってきた母は朝早くに畑仕事をして帰りホッとしたそうです。

上砂川で女学校を卒業後洋裁や和裁を習いその後は炭鉱での仕事に着きました、ベルトコンベアから流れてくる石炭を仕分けする仕事で同僚のおばさんにベルトコンベアから手や足も流れてくることがあると脅され、怖い思いをしながら仕事をしていましたが、おばさんの冗談だったと後後になつて気が付いたそうです。その後24歳の時に友人の結婚式に出席した時に紹介したい人がいると言われ、会った男性は男振りの良い人でその人と結婚、炭鉱の仕事が無くなる前に退職し札幌に移住。丘珠の鉄工団地でご主人が働き、家を建てるためにSさんもベア食品と言うおせんべい屋さんで30年間仕事をしたそうです。職場での慰安旅行で温泉に宿泊した際、宴会でカラオケを歌ったことでそれまで忘れていた歌の楽しさに夢中になりました。

主婦として昔母が作ってくれた料理などは全て覚え、シソ巻きや鯨漬けなど作っては子供たちに持たせ、今でも息子さんからは鯨漬けを漬けないの？と聞かれるほどです。結婚後のための楽しみはご主人に車を出してもらいドライブへ、おにぎりを持って出かけ山で食べるおにぎりはとっても美味しく思い出の味と笑顔で話してくれました。

令和4年に前に住んでいた住宅からせんに引越しをされました、持ち前の明るさと元気な歌声、せんにで気の合う仲間と歌のサークルを発足、大好きな歌を大きな声で歌う事が元気の秘訣です。（聞取り：三澤）

朝礼での素敵なお話

「娘を通して出来たご縁…これからも大切に。」

私の家に15年くらい通い続けてくれたヘルパーさんと令和7年5月1泊函館旅行に行ってきました。夜勤明けの勤務後でしたが、すごく楽しみにしていたので、興奮し眠気も吹っ飛びました。中山峠で、あげいもを食べ、長万部にある浜ちゃんぽんでお昼ご飯。海や山を見ながらドライブを楽しみ、ようやく五稜郭公園に到着。公園の中にある桜の花を見ながら「星の形の中を歩いている～」と感動しました。そしてまだ食べた事のなかった、念願のラッキーピエロでハンバーガーを食べました。やきとり弁当も食べたかったのですが、おなか一杯で残念ながら断念。

次の日は、函館駅や海鮮市場、レンガ館へ観光。大沼公園の中にある、大沼団子を買ひ、八雲で昼食。その後、ふき出し公園に行き、最後は京極にある羊蹄山をバックに桜を見に行つたのですが、残念…未だ咲いていませんでした。娘を通して出会ったヘルパーさん、家族みたいに過ごしてきたので、これからはお友達としてお付き合いをしていきます。とても楽しい1泊旅行でした。（うらら：小島）



「おいらーくと共に見続けてきた息子の成長。春から社会人に！」

4月から息子が社会人となり、自動車整備士として働いています。小さい頃からミニカーが大好きで保育園から帰って来ると夢中になり遊んでいたのを思い出します。大きな反抗期もないと思っていた高3の夏休み明け、大事な時期にある出来事が…。2週間の停学、毎日課題をこなし反省し復活しました。卒業もでき、いざ専門学校に入学し通学してると思い込んでいた私…。行っていない？単位も足りず補講。まあ、大変でした。2年目は心を入れ替え真面目に通学し、勉強嫌いな息子にとって最後の試練。それは国家試験に合格すること。夜中まで勉強している姿をたくさん見ました。諦めずに頑張ってきて良かったと、この時思いました。

おいらーくに入社し、10月で10年になります。子育てしながら仕事をするのは大変だったけど職場の皆さんに助けられ続けてこれました。息子の成長を見つつ私もまだまだ頑張ります。（えくぼ：高島）



おいらーく

6月 行事内容 と 7月 行事予定

令和7年7月行事予定

令和7年6月行事内容とイベント風景

令和7年 7月 行事予定

せんり

○誕生会

うらら伏古

○移動販売
○季節行事えくぼ東雁来 &
ココ東雁来式番館○とくし丸
○訪問理美容えくぼ元町 &
ココ元町

○合同誕生会

えくぼ &
ココ元町式番館○とくし丸
○夏の会

銭函お散歩カフェ

○5日19日 趣味の会
○毎週月土 将棋教室

ココ輝楽

○誕生会
○衣類販売(マルコシ)
○外出レク

令和7年 6月 行事内容 と イベント風景

○誕生会(北斗七星)
○お祭りランチ
○デコパージュ
○ヤクルトセミナー

○季節を感じよう

○おやつレク
○外出レク

○27日 百合が原公園外出レク



○花植え



○配食祭



○デコパージュ



○7日17日 趣味の会

○15日 出張カフェ

○30日 オレンジかふえ



○出張カフェ



○誕生会



○避難訓練



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。